

事業報告書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

公益財団法人 和敬塾

1. 事業の概要

本年度におきましても、建塾の趣意に則り、その目的を達成するために「公益財団法人和敬塾 定款」第4条の各事業を行いました。

本年度は創立60周年を迎えることとなりました。この機を見据え、新たな時代の要請に応える人間形成を目指し、近年取り組んでまいりました共同生活の質の向上に力を傾注し、「和敬塾設立趣意書」並びに財団設立の趣旨である「共同生活を通じた人間形成の場」を本旨として、よりよい徳育教育の場を作り、広く社会に和敬塾の存在を知らしめ、多くの塾生の迎え入れと輩出を図るべく、塾役職員並びに塾生が一体となって取り組みました。次に、実施しました事業の活動の概況等を項目別にご報告致します。

(1) 学生寮並びに研修施設・体育施設・生活施設の運営（1号事業）

① 共同生活の場である各施設的良好なる状態の維持の為の改修工事等

- * ボイラー交換、給茶器交換、和楽荘側陥没通路補修、創立者銅像修復、学生ホール非常灯取付、学生ホールテラス補修、厨房ダクト清掃、貯湯槽容器アップ、東寮空調機取替工事、高圧受電設備整備工事、居室クロス貼り及び塗装工事、浴室照明器具全数交換、小講堂空調機交換、埋設設備図面化等を行なった。
- * 空調設備、電気設備、エレベーター、給排水ポンプ、ボイラー、消防設備、特殊建物等の各種保守点検を行なった。
- * 空調機等の修理並びに取り換え工事を行なった。
- * 保護樹木の剪定を行なった。

(2) 入寮学生の共同生活による修養、研鑽への援助（2号事業）

① 入塾式、塾祭、体育祭、予餞会、シンポジウム、日本伝統歳事の実施

- * 新入生受入れ行事、創立記念塾祭、各寮対抗競技の体育祭、予餞会の四大大行事を企画し実行することによって自主性、協調性を養い、自らの人間形成に資するよう実施した。
- * これらの行事は後述の月別実施経過の通り、塾生委員会を中心として活発に行なった。

② 教養講座（中国古典輪読会・直心影流法定・棋道・書道・茶道・坐禅・居合道・絵画研究会・柔道・剣道・空手道・グレートブックス研究会等）の推進・強化

- * 入塾式の一環として教養講座紹介フェアを開催し新入塾生の勧誘に努めた。
- * 各教養講座のより一層の活性化を図る為、師範・顧問・塾生が各講座の意義を共通認識して、積極的に参加を呼びかけた。

③ 塾生委員会が主催する年間行事の指導

- * 各寮塾生代表者、各寮長、塾役職員による全塾会議を年間4回開催し、日常生活への指導を含め行った。
- * 各行事（体育祭・塾祭等）に関しては、その目的・意義を認識させ塾生が主体性をもって企画、実施、反省を行なうよう指導した。

④ 一年生面談及び年末一・二・三年生継続面接の実施

- * 寮長、副寮長が、塾生と個別に面談し、それぞれの生活実態について話し合い、より人間的な成長を促した。

具体的には、6月～7月にかけて新入塾生と面談し、面談内容をそれぞれの父母

- へ、大学生として初めて共同生活を体験したことにより起きた心の変化や成長を伝えた。また、12月～1月にかけては一年生、二年生、三年生と対話し、自分の役割や学年毎の役割を気づかせるとともに継続在塾の意志を確認している。
- ⑤ 寮長及び副寮長による塾生委員会活動への参加
* 各寮委員会の会議、各寮総会への参加並びに日常生活での場面を捉えて行なった。
- ⑥ 塾誌「和敬」の発行
* 11月に特集-1「平成27年度 入塾オリエンテーション」、特集-2「一隅を照らす(人物と人材Ⅱ)」、特集-3「和敬塾創立60周年企画 第3弾東寮卒者座談会～和敬塾のこれから～」、特集-4「海外留学体験記」として塾誌「和敬96号」を発行した。
- ⑦ 外部との交流活動への支援
* 7月9日～10日にかけて、中華民国大学生訪日研修団と当塾塾生との交流合宿が和敬塾本館にて行なわれ、塾内見学、茶道体験、歓迎夕食会、討論会などを通して文化交流を行なった。
- ⑧ 塾友会(塾OB会)との各種情報交換
* 和敬塾卒塾生のOB会である塾友会との連携を深めるため緊密な情報交換を行うとともに、「賀詞交歓会」、「ホームカミング大会」、「ニューイヤーコンサート」等への協力も行なった。
- ⑨ 所轄官庁の協力による防災活動
* 必要に応じて大塚警察署並びに小石川消防署、小石川保健所等から助言を受け防災体制の確立に努めた。
* 防災倉庫、備蓄食糧庫、災害時用諸機材の点検などを定期的に行なっている。
- ⑩ 地域社会との交流を目指した近隣美化活動等の実施
* 地域住民との交流を深めるとともに、塾生の地域社会に対する奉仕の実践の場として、地域の美化活動等を行なった。
* 餅つき大会に地域住民を招待するとともに、地元町内会の餅つき大会に協力、参加した。
- (3) 講演会、講座、討論会等の開催(3号事業)
- ① 入塾式、塾祭、予餞会での記念講演
* 後述の通り、各界の有識者をお招きして開催した。
- ② 役職員並びに講師と塾生代表との懇親会
* 新・旧塾生委員会会議、講演会等の終了後、質疑応答を兼ねて行なった。
- ③ 講演会、教養活動、シンポジウム等の活性化
* 講演会並びにシンポジウムでは、質疑応答の時間や講師との対話をする場を設けた。
* 異寮寮生による、学部生も参加できる研究発表会等を行なった。
* 西寮寮生によるOB講演会を行った。
* シンポジウムは塾友会と共同で企画・実施した。
- ④ 別冊「和敬」による講演記録の発行
* 別冊、「和敬」第45号として、拓殖大学教授 呉善花先生による予餞会記念講演「異文化としての日韓を考えよ」を発行した。
* 現在、別冊「和敬」第46号として、東京大学名誉教授 月尾嘉男先生による予餞会記念講演「地域から変革する日本」を作成中である。
- ⑤ ホームページによる和敬情報の発信
* 塾生の日常生活や各種行事の掲載を適時更新し、情報発信力を高めている。
* 寮毎に、塾生によるホームページを公開し、寮生活の情報を発信している。

- * 和敬塾に対するご父兄の理解を深めるため、防災関連施設や食堂の紹介等を適時更新並びに追加した。
- * 教養講座紹介ページを更新。主に中国古典やグレートブックス等の内容紹介を記載した。

⑥ 三・四年生の為の企業説明会

- * 企業説明会を計2回にわたり開催した。協力していただいた企業は、東レ(株)、野村証券(株)である。平成29年度の採用スケジュールは、平成28年3月1日の会社訪問解禁、選考開始が今年の8月1日から今年は6月1日へと2ヶ月前倒しになったため企業も学生も採用・就職活動に費やせる時間が大幅に少なくなった。
- * 就職支援活動の一環として、佐倉摩耶先生をお招きし3月10日、3月15日、3月16日にわたり「セルフプロデュース講座」と題してマナー研修会を行った。マナー研修会は昨年からはじめて今年で2年目だが、今年は特に就職活動に重点を置いた研修内容とした。

(4) 奨学金の貸与 (4号事業)

- ① 学部生6名、大学院生2名、計8名に貸与した。

(5) 東京都指定有形文化財「旧細川侯爵邸」の保存並びに活用 (5号事業)

① 本館文化財指定に基づく一般公開

- * 概ね各月2回程度を目処とした自主公開並びに東京都主催による文化財ウィークにおいて一般公開を行なった。参加者は、延べ477名であった。

② 簡易工事の為の調査

- * 3階ベランダ部分が原因と思われる漏水被害箇所の調査を行い、東京都と修復の為の協議を行った。

(6) その他、第4条の目的を達成するために必要な事業 (6号事業)

① 塾生募集活動

- * 進学雑誌並びに全国進学相談会での学生会館パンフレット等への掲載、塾友からの支援、塾生の勧誘等を通して行なった。
- * 早大院各研究科合格者へ異寮チラシを配布した。
- * 40ヶ所の県人寮に院生パンフレットを送付した。
- * 塾生が在籍していた高校、塾友が多い高校等、合わせて523校に学部パンフレットを送付した。
- * 明治大学HPへのリンクをさせて頂いた。
- * 平成27年12月11日に日本テレビ「ZIP!」、平成28年1月1日にNHKラジオで和敬塾を紹介して頂いた。
- * ユニライフ「学生下宿年鑑」掲載、全国進学相談会参加者へのパンフレット発送、東大生協主催「住まい探し相談会」へ参加した。

② 地積確定

- * 文京区立新江戸川公園の改修工事に伴い、当該箇所の隣地境界に関する協議を行っている。境界画定は平成28年度になる予定である。

③ 60周年記念事業

- * 60周年事業として、創立60周年記念塾祭を開催した。
- * 周年事業として、シンボルマークの公募および作成、シンボルマークを活用した演壇旗の制作（塾友会からのご寄贈）、60周年を振り返るショートムービーを作成した。
- * 卒塾10年塾友、20年塾友の座談会を開催し、塾誌和敬94号（北寮卒塾10年塾友）、95号（西寮卒塾10年塾友、北寮卒塾20年塾友）、96号（東寮卒塾15年塾友）にそれぞれ掲載した。
※今後、創立60周年塾祭での石田寛人先生講演録等を刊行する予定。

(7) 平成27年度年間事業実施経過

月	日	全塾	年間行事・催事					異寮
			東寮	西寮	南寮	北寮	乾寮	
4	3	入塾選考面接終了 (留学生)	新入寮生歓迎行事					
	初旬	新入塾生歓迎行事	入塾式(西寮担当)					
1	2	入塾式・記念講演 (㈱日立製作所 執行役社長兼COO 東原 敏昭)	花見			新入寮生歓迎パーティー		
			新入塾生歓迎会 (委員会主催) 新歓行事反省会 (委員会) 寮内環境整備 (全員) 班会議・塾祭準備	歓迎会 (BBQ) 他	新歓委員会総括 合同ハイキング	新入生歓迎コンパ 留学生歓迎コンパ 委員会総会 (前期活動方針等) 塾祭準備	教養講座活動開始 乾文学創刊 (乾坤舎)	
5	1	塾祭並びに60周年記念式典	塾祭並びに60周年記念式典 (乾寮担当)					異寮研究・音楽発表会 部屋移動希望調査・移動
	7	三年生劇 記念公演 (金沢学院大学名誉学長 石田 寛人)	三年生劇 (乾寮担当)					
1	1	消防設備点検	山の手一周ハイキング フレッシュマン劇	西寮OB懇話会 西寮山の手ハイク		山の手一周ハイク 塾祭反省会	山の手一周ハイキング フレッシュマン劇 委員会総会開催	
	19・22	空調機点検	塾祭反省会 (委員会) 寮内環境整備 (全員) 班会議					
2	2	蝶バエ駆除						
	5	ボイラー点検						
2	6	前年度募集活動総括						
	30	防災訓練						
6	8	理事会 (決算等)	一年生面談					
	1	3	シンポジウム(北寮担当)					
1	3	シンポジウム (東京芸塾大学アートイノベーションセンター 客員教授 井上 隆史)	新歓行事総括 (委員会) 寮内環境整備 (全員)	西寮OB懇話会 留学生お国自慢料理大会	山の手ハイク			
	1	3	塾生募集会議 (H27年度募集計画) 寮長・副寮長による一年生面談	東寮感謝祭 (総務部) 留学生交流懇親会 (国際部) 班会議				
1	5	次年度募集資料作成開始						
	2	2	留学生募集開始 (9月生)					
2	3	評議員会 (決算等)・理事会						
	2	7	秋卒塾生歓送会					
7	2	3	日華学生交流会 (北寮担当)					異寮研究発表会
			一年生父母への近況報告					
			前期委員会活動総括 寮内環境整備 (全員) 近隣清掃 (厚生部)・班会議	西寮会議 西寮総会 (後期委員会候補選出) 西寮暑気払い (そうめん流し)	新入生歓迎ライブ 後期委員会候補選出	三年生学年会(委員長候補選出) 後期委員長候補立会演説会 後期委員長選出	前期テスト集中月間 委員会大掃除	
	8	上旬	塾生募集協力 (在塾生母校訪問)					
6	21	受水槽掃除	後期委員会メンバー選出 後期委員会と方針すり合わせ	西寮合宿	寮周辺環境整備 南寮納涼祭	寮周辺環境整備 北寮和敬合宿 体育祭準備会合 北寮内外大掃除 (寮事務所・寮生納涼懇親会)	体育祭参加種目の打合せ 納涼カレー会	
	1	8						
9	2	ボイラー点検	体育祭結団式					
	4	留学生入塾面接開始	体育祭 (東寮担当)					
8	1	2	後期委員会発足					異会総会 (次期役員選出)
	1	2	東寮後期総会 寮内環境整備 (全員) 班会議 体育祭実行会議 (体育部)	西寮会議、西寮総会 (後期事業計画策定) 秋入寮留学生歓迎会 寮事務所・委員会懇親会	寮生総会及び後期委員長選出	委員会総会 (前期活動報告・後期活動方針) 全塾体育祭準備会議	寮生総会 (後期事業計画・前期事業報告・次期委員長及び部長選出) 秋入塾留学生歓迎パーティー	
中	下旬	2						
	7	2						
2	9	エレベーター点検						

			東寮	西寮	南寮	北寮	乾寮	巽寮	
10	1 1	全塾研修・新旧交代式	全塾研修・新旧交代式						
	2 7	空調機点検	体育祭記念講演会（東寮担当）						
			体育祭反省会（委員会） 寮内環境整備（全員） 班会議	班単位ボランティア活動	体育祭反省会	体育祭反省会		BBQ パーティー 秋期新留学生面接、受入れ 第1回スキルアップセミナー ハロウィンパーティー	
11	3	受電設備点検(全寮停電)	在塾生継続面接開始						
	1 6	事務ステートメント	シンポジウム（北寮担当）						
	2 0	入塾選考開始	予餞会準備（総務部）	中間西寮会議	予餞会準備(文化部)	予餞会準備(文化総務部)	1・2・3年生会開始	第2回スキルアップセミナー	
	中旬	在塾生継続面接開始	近隣清掃（厚生部）	班単位ボランティア活動			専務懇談会実施	部屋移動希望調査・移動	
	2 5	ボイラー点検	寮内環境整備（全員）				次年度募集入塾面接開始		
	2 5	塾誌「和敬」96号発行	留学生交流会（国際部）						
	2 7	消防設備点検	班会議						
	2 7	次年度募集資料送付（高校等）							
2 8	シンポジウム（外務省参与 GCC 及び 湾岸地域担当大使 遠藤 茂）								
12	1 3	予餞会・記念講演 (東京大学名誉教授 月尾 嘉男)	予餞会(南寮担当)						
	1 5	エレベーター点検	在塾生継続面接						
	19~20	全塾研修	餅つき大会（北寮担当）						
	2 2	餅つき大会	全塾研修						
	2 9	食堂厨房清掃&殺菌	寮内環境整備（全員） 卒業退塾予定の確認 班会議 一年生会、二年生会開催 (全塾研修に向けての討議)	班単位ボランティア活動	卒塾生歓送ダンスパーティー 卒業退塾予定確認 部屋移動申請と調整 塾生募集協力 (在塾生母校訪問) 前期委員長選出	進路研究会参加（塾友会主催） クリスマスパーティー（外部施設） 予餞会反省・全塾合宿準備 部屋移動通知 北寮内外大掃除 (寮事務所・寮生懇親会) 在塾生継続面接終了	乾文学第5号 {卒業記念号} 発刊	クリスマスパーティー 後期第1回研究発表会 年忘れ鍋パーティー	
1	1 0	鏡開き	鏡開き						
	中旬	在塾生継続面接終了	部屋移動開始						学部生寮からの新入寮生申込受付
	下旬	塾生部屋移動・居室整備	部屋移動の申請と調整（総務部） 二年生会開催（前期委員会発足に向けて） 一年生会開催（受入行事について） 寮内環境整備（全員）・班会議	西寮会議 西寮総会 (28年度前期委員会候補選出) 班単位ボランティア活動	貸与備品調査 新三年生会 卒業退塾と部屋制作業 新入塾生居室準備	二年生会 (委員長候補選出・受入行事検討) 一、二年生会（受入行事検討）	後期テスト集中月間 一、二年生会 継続面談まとめ	後期第2回研究発表 第3回スキルアップセミナー	
2	3	節分（各寮豆まき実施）	前期委員会発足						
	1 2	学生ホール建物検査	全塾会議・新旧交代式						
	2 4	全塾会議・新旧交代式	部屋移動						学部生寮からの新入寮生面接
	下旬	次年度予算案作成	寮内環境整備（全員）	4年生旅行	新三年生会	新入塾生居室準備	寮生総会	異会総会	
	下旬	修士生巽寮へ移動	学年別集会の開催（一、二年生）	老松町餅つき会応援	新入塾生居室準備	委員長候補立会演説会	(受入行事打合せ・後期事業報告・ 次期委員長及び部長選出)		
	2 5	ボイラー点検	新入生募集活動			前期委員長選出部長/班長決定	一年生会		
	2 6	受電設備点検	四年生お別れ会、班会議			全塾研修・交代式	新入塾生居室受入準備		
末	四年生卒業退塾	前期委員会と方針すり合わせ			一、二年生会（受入行事準備）				
			四年生卒業退塾						
3	1 7	教養講座顧問・部長会議	全塾会議						
	2 6	入塾選考面接終了（日本人）	新入塾生入寮・新歓行事開始						新入塾生入寮
	2 8	新入塾生入寮日・歓迎行事開始	東寮総会	西寮会議	新入塾生入寮・受入行事開始	各学年会（新入生受入準備）	前期委員会発足・寮生集会	新入寮生受入準備	
	2 4	理事会（予算等）	受入行事準備	西寮総会（28年度事業計画策定）	新入塾生居室準備	北寮総会（受入行事説明・承認）	(前期事業計画、受入行事)	留学生及び外部からの新大学院生	
	2 9	エレベーター点検	新入塾生居室準備	新入寮生受入準備	受入行事最終打合せ	北寮内外大掃除（職員事務所・ 寮生懇親会）	チューター選任・委員会大掃除	面接・入寮	
	3 1	入塾オリエンテーション	寮内環境整備（全員） 班会議	新入寮生歓迎行事スタート	新四年、二年生への受入説明会 学年末大掃除	寮生懇親会 新入生入寮 ・オリエンテーション	新一年生一斉全塾入寮（3/28） 受入行事開始・新2-3年生先行 受入・入塾オリエンテーション	異寮総会（次期役員選出） 卒塾生送別パーティー	

(8) 講演会、シンポジウム、セミナー、文化活動

年 月 日	演題	講師
平成 27. 4. 12	社会に貢献する人づくりをめざして	株式会社日立製作所 執行役社長兼 COO 東 原 敏 昭
平成 27. 5. 17	塾父から学んだこと	金沢学院大学名誉学長 石 田 寛 人
平成 27. 6. 13	テレビ番組制作の現場から考える民族問題	東京芸術大学アートイノベーションセンター客員教授 井 上 隆 史
平成 27. 11. 28	世界は動いている	外務省参与 GCC 及び湾岸地域担当大使 遠 藤 茂
平成 27. 12. 13	地域から変革する日本	東京大学名誉教授 月 尾 嘉 男

(9) 教養講座

一流講師の直接指導を受けて、合宿や会食も取り入れ、お互いに切磋琢磨をはかっている。実施した講座と講師は下記の通り。

(講 座 名)	(講 師)	(講 座 名)	(講 師)
茶 道	江川 宗京	棋 道	津村 勲夫
空 手 道	岡 精近	書 道	岡本 光平
中 国 古 典 輪 読 会	信夫 息游	居 合 道	山崎 誉
直 心 影 流 法 定	〃	絵 画 研 究 会	上葛 明広
剣 道	塚本 博之	坐 禅	高石 昭二郎
柔 道	柏崎 克彦	グレートブックス研究会	犬塚 潤一郎

(10) 入塾選考

入塾選考は、入塾願書による選考の後、塾設立の趣旨、塾生活の内容を説明し、理解させた上で面接を行ない、入塾を決定している。なお、平成27年度の新入塾生は日本人新入生75名（春：新一年67名、新二年2名、院生3名 秋：新一年1名、院生2名）、日本人再入塾11名、留学生44名の計130名であった。尚、平成26年度は日本人新入生85名（春：新一年75名、新二年3名、院生5名 秋：新一年1名、院生1名）、日本人再入塾10名、留学生48名の計143名である。

(11) 留学生への援助

平成27年度は、111名の留学生が在籍し、日本人塾生との共同生活並びに行事や教養講座への参加・活動を通して、日本文化への理解を深めている。尚、平成26年度は131名の留学生が在籍した。

大学別塾生数一覧表

(平成27年4月1日現在)

No	大 学	一年生	二年生	三年生	四年生	大学院等	留学生	合 計
1	早稲田大学	24	24	35	42	12	62	199
2	東京大学	10	3	5	8	9	1	36
3	上智大学	4	1	2	3	0	12	22
4	明治大学	5	4	5	2	2	0	18
5	日本大学	3	3	3	5	1	0	15
6	法政大学	4	5	3	1	0	0	13
7	立教大学	2	2	6	1	0	0	11
8	東京理科大学	0	2	0	3	3	1	9
9	学習院大学	3	1	2	0	0	1	7
10	慶應義塾大学	0	2	4	1	0	0	7
11	中央大学	0	4	1	1	0	0	6
12	成蹊大学	2	0	2	1	0	0	5
13	國學院大学	0	0	2	2	0	0	4
14	駒澤大学	1	2	1	0	0	0	4
15	東京工業大学	0	0	0	1	3	0	4
16	東洋大学	1	2	1	0	0	0	4
17	国土館大学	0	1	0	1	0	0	2
18	成城大学	0	2	0	0	0	0	2
19	専修大学	0	2	0	0	0	0	2
20	帝京大学	1	0	1	0	0	0	2
21	電気通信大学	0	1	0	1	0	0	2
22	東京農業大学	1	1	0	0	0	0	2
23	武蔵大学	0	1	1	0	0	0	2
24	青山学院大学	1	0	0	0	0	0	1
25	亜細亜大学	1	0	0	0	0	0	1
26	神田外語大学	1	0	0	0	0	0	1
27	芝浦工業大学	0	1	0	0	0	0	1
28	大正大学	1	0	0	0	0	0	1
29	帝京平成大学	0	1	0	0	0	0	1
30	東海大学	0	0	1	0	0	0	1
31	東京海洋大学	1	0	0	0	0	0	1
32	東京経済大学	0	0	1	0	0	0	1
33	東京歯科大学	1	0	0	0	0	0	1
34	東京電機大学	0	0	0	1	0	0	1
35	東京農工大学	0	0	1	0	0	0	1
36	二松學舎大学	0	1	0	0	0	0	1
37	明治学院大学	0	1	0	0	0	0	1
38	目白大学	0	1	0	0	0	0	1
39	横浜国立大学	0	1	0	0	0	0	1
40	立正大学	0	1	0	0	0	0	1
	合 計	67	70	77	74	30	77	395
	昨 年 度	75	96	78	64	57	93	463

2. 処務の概要

役員等に関する事項

(平成28年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	担任職務	常勤・非常勤
理事	前川正雄	H24. 2. 1	理事長	非常勤
〃	前川昭一	〃	塾長	非常勤
〃	佐藤一義	H25. 11. 1	専務理事	常勤
〃	栃木弘義	H24. 2. 1	常務理事	〃
〃	岩崎嘉夫	H24. 2. 1		非常勤
〃	奥島孝康	H24. 9. 24		〃
〃	松原達哉	H24. 2. 1		〃
〃	藁谷友紀	〃		〃
〃	石崎高義	H26. 6. 24	事務局員	常勤
〃	上田清	H27. 6. 23	乾寮寮長	〃
〃	柳川邦衛	H27. 6. 23		非常勤
監事	笠原將敏	H24. 2. 1		非常勤
〃	山内豊	〃		〃
評議員	加藤英二	H24. 2. 1		非常勤
〃	加茂田信則	〃		〃
〃	河合素直	〃		〃
〃	田島信元	〃		〃
〃	細越峻	〃		〃
〃	前川正	〃		〃
〃	松岡章次	〃		〃
〃	宮野忠夫	〃		〃
〃	渡邊重範	〃		〃
〃	石光豊	H27. 6. 23		〃
〃	太田朝生	〃		〃
〃	福原毅	〃		〃

3. 役員会等に関する事項

(1)理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 27. 6. 8	1. 公益財団法人和敬塾 平成 26 年度事業報告並びに決算報告の承認に関する件	原案どおり可決
	2. 任期満了に伴う次期理事候補者並びに監事候補者、評議員候補者の承認に関する件	原案どおり可決
	3. 定時評議員会招集に関する件	原案どおり可決
平成 27. 6. 23	1. 代表理事、業務執行理事選定の件	原案どおり可決
平成 27. 9. 8	1. 入塾に際する変更事項の承認に関する件	原案どおり可決
	2. 「南寮棟及び乾寮棟の改修計画の策定」並びに「巽寮棟改造」の承認に関する件	原案どおり可決
平成 28. 3. 24	1. 公益財団法人和敬塾 平成 28 年度事業計画並びに収支予算の承認に関する件	原案どおり可決
	2. 公益財団法人和敬塾 長期修繕計画（平成 28 年度版）並びに資産取得計画（平成 28 年度版）の承認に関する件	原案どおり可決
	3. 資産取得積立資産取崩の件	原案どおり可決
	4. 「公益財団法人和敬塾 定款」の変更の承認に関する件	原案どおり可決
	5. 「公益財団法人和敬塾 役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程」の変更の承認に関する件	原案どおり可決
	6. 臨時評議員会招集に関する件	原案どおり可決
	7. 業務に関する諸規程の作成に関する件	原案どおり可決

(2)定時評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 27. 6. 23	1. 公益財団法人和敬塾 平成 26 年度事業報告に関する件	報告事項
	2. 公益財団法人和敬塾 平成 26 年度決算報告の承認に関する件	原案どおり可決
	3. 次期評議員の選任に関する件	原案どおり可決
	4. 次期理事の選任に関する件	原案どおり可決
	5. 次期監事の選任に関する件	原案どおり可決

4. 附属明細書

平成 27 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項にて規定される「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。